

平成 30 年度 活動報告

1. 平成 30 年度総会の開催

平成 30 年 4 月 26 日（木）14 時 35 分～15 時 45 分

JR 博多シティ 9 階会議室（1）（福岡市），出席者 22 名

審議事項：

- ①平成 29 年度活動報告，②平成 29 年度支部活動経費の執行について（報告），
- ③監査報告について（報告），④平成 30・31 年度支部役員を選出
- ⑤支部所属の意向確認調査（結果），⑥平成 30 年度活動計画
- ⑦平成 30 年度支部活動経費執行計画

2. 平成 30 年大分県中津市耶馬溪金吉で発生した土砂災害に係る災害調査

この災害は，学会の「特別災害対応委員会規程」により土砂災害緊急調査 B 委員会の分類となった。支部長を調査団長とする災害調査団（総勢 11 名，支部長を含め九州支部から 6 名参加）が組織され，大分県の協力を得て平成 30 年 4 月 29 日（日）に現地調査が実施された。

災害調査報告は，同年 5 月 18 日に砂防学会ホームページに掲載されると共に，砂防学会誌 71 巻 2 号（平成 30 年 7 月発行），砂防学会国際誌 11 巻 2 号（平成 30 年 7 月発行）に掲載された。

3. 火山砂防等火山の防災に関する講演会の後援

下記について，砂防学会九州支部として，日本火山学会，日本応用地質学会とともに後援した。

土木学会 地盤工学委員会 火山工学研究小委員会 主催

講演会「霧島火山と共に－2011 年新燃岳噴火の教訓を活かす」

日時：平成 30 年 6 月 16 日（土） 13 時～16 時 30 分

場所：国分公民館（鹿児島県霧島市）

4. 砂防・急傾斜管理技術者試験（福岡会場）の実施

一次試験 平成 30 年 6 月 23 日（土），福岡朝日ビル（福岡市博多駅前）

受験者数：基礎 3 名，専門 10 名，経験論文 11 名

二次試験 平成 30 年 10 月 13 日（土），福岡朝日ビル 11 号会議室（福岡市博多駅前）

受験者数：8 名（午前 3 名，午後 5 名）

5. ホームページの開設

平成 30 年 6 月 26 日に九州支部のホームページが開設・公開された。

6. 研修会の実施

「阿蘇地域で熊本地震土砂災害からの復興を体感する研修会」

主催：(公社)砂防学会九州支部 後援：九州地方整備局，熊本県

日時：平成 30 年 10 月 22 日（月） 9 時 30 分～17 時（JR 熊本駅新幹線口出発帰着）

参加者 42 名（会員 23 名，非会員 19 名），ほか運営担当 4 名

7. 砂防関係就職説明会の開催（砂防学会事業部会による企画）

日時：平成 31 年 1 月 11 日（金） 15 時～17 時

場所：宮崎大学農学部

説明者：国土交通省，県，建設コンサルタント

8. 会議報告

（略）

平成 30 年度 支部活動経費執行報告

（略）

監査報告

2019 年度 活動計画

1. 2019 年度支部総会

2019 年 4 月 25 日（木） 都久志会館 6 階 601 会議室（福岡市中央区天神）

2. 砂防・急傾斜管理技術者試験の実施

2019 年 6 月 29 日（土） 一次試験 福岡朝日ビル（福岡市博多駅前）

2019 年 9 月 21 日（土），22 日（日） 二次試験（福岡市）

※二次試験は，福岡会場の受験申込者数により 1 日に短縮の可能性がある。

3. 技術者の自己研鑽や若手育成に資する企画，地域との連携や社会に発信する活動

今後，具体的活動の内容を検討する。

2019年度 支部活動経費執行計画

本年度も昨年度と同様，支部で経費執行（支出）の必要性が生ずるたびに，事前に学会事務局と活動費について相談し，それを踏まえて取り扱いたい。

支部役員の変更

国・県の人事異動に伴うもの。

（略）